

令和5年度さいたま市市民活動及び協働の推進助成金
一般助成事業 講評

別紙6

選考結果	団体名	事業名	講 評
○	特定非営利活動法人 たねの会	移動型プレイパークでのびのび遊べるまちをつくろう！2年目	本事業は、住民が主体となって子どもの健全育成を目指す有意義な事業であると評価できます。また、開催を市内各地に拡大しており、さらなる発展が期待できます。一方で、団体が目指している「運営の地域移行」は、人材育成や資金獲得などの事業の継続性の面で課題があるといえます。令和5年度は事業の礎を整える一年にさせていただくことを期待します。
○	さいたまふたご・みつごサークルPeanuts CLUB	妊娠期からの多胎ファミリー教室	本事業は、行政の取り組みを団体が補完するという点で、協働の在り方として有意義であると評価できます。また、教室の参加者を支援する側の人材として育成することは、当事者により創設された団体の強みを更に高めるとともに、本事業の継続性を高める手段であるともいえます。公的支援や他団体とも連携するなど計画的に事業を展開することにより、更に質を高めていただくことを期待します。
○	特定非営利活動法人 にじの糸	まず大人が知ろう！自分らしく生きていくための性の知識vol.2	本事業は、性教育の取り組みが後進的であるとされている昨今の日本において、有意義な事業であると評価できます。特に、生徒が性に関する正しい情報に触れられるようになることは、本事業の効果に直結すると考えられます。教育委員会を含めた行政との連携を更に深め、一過性のイベントに終わらぬよう啓発冊子の配布を拡大し、ジェンダーの幅広いテーマに継続的に取り組んでいただくことを期待します。
○	さいたま有機都市計画	さいたまOrganic City Fes.	本事業は、今年度の事業計画を、団体が自立するための基盤を整備するためのものとしたことは評価できます。一方で、事業内容が一過性のイベントであり、有機農業の就農者を増やすことや市民が有機農産物を理解することへの取り組みが足りないように見受けられます。事業の在り方を団体内で整理するとともに、有機農業の意味や幅など、市民が正しく理解する事業としていただくことを期待します。
○	コミュニケーションネットワーク岩槻	自治会役員向けデジタル活用講座	本事業は、市の募集したテーマに対して、団体から事業提案がされたものであり、団体が行政を補完する事業として協働する有意義なものであると評価できます。一方で、学んだ技術を活用する場がなければ、講座が一過性のイベントとなってしまいます。この点について検討するとともに、行政及び自治会との合意形成を丁寧に行い、地域にあわせた柔軟なパイロット事業として、継続的かつ発展的な事業としていただくことを期待します。
○	特定非営利活動法人 岩槻・人形文化サポーターズ	日本の伝統文化である節句祭りの継承と新しい挑戦	本事業は、地域の伝統文化を用いて地域を活性化するものであり、地域に密着した事業であると評価できます。一過性のイベントとせず地域をさらに巻き込むことで、文化面だけでなく、産業面やまちづくりなどにも効果を発揮できる可能性を感じました。一方で、事業費が高額であり、助成終了後の自立に課題があるともいえます。他団体との連携等により、事業を継続できる仕組みをつくっていただくことを期待します。
○	Happyマルシェ運営委員会	Happy マルシェ	本事業は、地域コミュニティの活性化を目的としており、地域特性に合致する有意義な事業であると評価できます。一方で、コミュニティを活性化することは、イベントに参加した市民とのつながりの継続が重要であり、そのための仕組みづくりが欠かせません。資金獲得、市民への周知や目指す成果について、仕組みづくりと併せて検討し、自立した継続的な活動につなげていただくことを期待します。